



政策や課題を説明し、町長と議長が要望書を提出

問合せ まちづくり推進課
76・2864

丸山知事に対して、次のとおり重点要望活動を行いました。
① 飯南病院の医療従事者等の確保
住民が安心して暮らせる医療体制を維持するための継続した医師派遣や、看護師、薬剤師など医療従事者の確保
② ガソリンスタンド維持への支援
町民のライフラインであるガソリンスタンド維持のため「改修費支援制度」の要件の緩和
③ 自治体情報システム標準化への支援
住民サービスに直接影響するシステムを安全で確実に移行させるため、自治体の実情を踏まえた柔軟な対応と財政支援

島根県知事へ要望活動

8月31日(木)



長生き体操では町民と談笑する場面も

本町と包括的連携協定を締結している島根県立大学の看護栄養学部の学生が、8月24日から2日間、本町でフィールド学習を行いました。
学生は本町の医療・福祉の現状や看護師・保健師の業務についての講義を受けるだけでなく、長生き体操やしめ縄づくりを体験。2日目には2日間の学びをまとめ、発表しました。
学生からは「現場で勤務されている職員の方から話を聞きました。いい経験になりました」との声が聞かれました。

島根県立大学の学生が本町でフィールド学習

8月24日(木) 25日(金)



今後10年間の町の指針を定めます

総合振興計画は、町の目指すべき姿とその実現のための取組を定める、町における最上位計画です。
現行計画の期間は令和6年度末で終了。次期計画の検討のため、飯南町総合振興計画等策定委員会を立ち上げました。
委員会は、町内各団体や住民委員など12名で組織し、委員長には、飯南町自治区長連絡会会長の石橋洋司さん（長谷）が就任。9月8日に第1回目の会議を開催しました。
今後、町民アンケートなどを実施し、計画に対する意見を集約しながら策定作業を進めます。

次期飯南町総合振興計画等の策定を開始

9月8日(金)



8月30日に着任式。ランデンさん(写真左から2人目)

中学校の2学期のスタートに合わせ、新たなA.L.T.(外国語指導助手)のランデン・ブレイク・ラブ(Landendn Blake Love)さんが着任しました。
ランデンさんは、アメリカ合衆国イリノイ州出身の23歳。主に赤来中学校を中心に、赤来校区で活動をする予定です。今後、日本文化を学びながら、生の英語やアメリカの文化などを小中学校の児童生徒に伝えていきます。

新しいA.L.T.が着任

8月29日(火)

職員の任免に関する状況

	令和4年度採用	令和4年度退職
一般行政職	3人	6人
医療技術職	1人	2人
看護・保健職	6人	4人
福祉職	0人	0人
技能労務職	0人	1人
合計	10人	13人

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	8:30
終了時刻	17:15
休憩時間	12:00~13:00

職員の福祉及び利益の保護の状況 (1)安全衛生管理体制

総括安全衛生管理者	安全衛生管理者	安全衛生推進者	産業医
1人	3人	5人	1人

職員の福祉及び利益の保護の状況 (2)職員の健康診断の状況

	対象者数	受診者数
定期健康診断	88人	88人
人間ドック(病院ドックを除く)	55人	55人

職員のサービスの状況 年次有給休暇の取得状況(令和4年1月1日~令和4年12月31日)

総付与日数	総取得日数	全対象職員数	平均取得日数	消化率
5,283日	1,418日	133人	10.7日	26.8%

職員の研修の状況

区分	受講者数
自治研修所派遣研修	18人
市町村総合事務組合研修	25人

職員の分限及び懲戒処分の状況

分限処分者	1人
懲戒処分者	0人

人事行政の運営等の状況を公表

地方公務員法、飯南町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、令和4年度の人事行政の

運営などの状況をお知らせします。なお、給与・職員数などの状況は、広報3月号で公表しています。



地域の遊び場であり、地域住民の繋がりや思い出が育まれる場所に



子どもから大人まで練習してきた成果を披露

さつき会館横に整備した志々地区「こども広場」が完成し、オープニングイベントを開催しました。
広場の名称を町民から募集し、42名の応募の中から「志々未来ひろば」に決定。子どもたちの除幕により、名称もお披露目しました。
さつき会館では、4年振りに志々公民館まつりが開催されました。さつき保育所や志々小の児童の発表、住民の合唱や劇などが行われ、多くの住民が訪れ賑わいました。



歌声だけでなく、衣装も合わせて

「志々未来ひろば」オープン・志々公民館まつり

8月26日(土)